ワークショップのご案内

2016年12月21日

公共性研究ワークショップ（運営メンバー：中村(隆)・高嶋・永山）のご案内です。今回は、多様な意味を持った「公共性」という概念を、地域資源と国家権力との関連性を通じて、明らかにしていこうとする研究について、お話を聞き、議論したいと思います。興味・関心のある方々、奮ってご参加ください。よろしくお願いいたします。

タイトル：フランス南東部山岳地ブリアンソネにおける地域資源管理と上位権力

（14世紀～20世紀）

発表者：伊丹　一浩 氏 (茨城大学農学部地域環境科学科教授)

日時：2017年1月11日(水)　17：00～19：00

場所：プレゼンルーム(8号館6階)

＜概要＞

本報告は、フランス南東部山岳地ブリアンソネにおける地域資源管理と上位権力との関係を14世紀から20世紀までの歴史的展開の中で跡づけることを目的とする。ブリアンソネの主要な地域資源として森林、牧野、灌漑用水を挙げることができる。これらは自然や季節のリズムの中にある具体物として地域住民の生活の再生産のために利用されていたが、同時に上位権力による介入の契機が存在した。本報告では、こうした地域資源をめぐる管理と上位権力との関係について中世から近現代に至るまでの歴史的展開の検討を行う。国家レベルでの開発や利用の対象というよりも、そして、地域や国家を越えた市場という抽象的な場で動く資本による開発の対象というよりも、主に住民の生活や経済の再生産のために利用されようとした資源の管理をめぐる地域と上位権力との関係がどのように展開したのかを歴史的に跡づけることで、本ワークショップのテーマである「公共」の動態的原理の解明をめぐる議論に対し、何らかの含意を引き出すことができればと考えている。

++++++++++++++++++++++++++++++++

ワークショップ後、報告者とともにささやかな懇親会を開催する予定です。ご参加の方は、永山のどか(nodoka@mbj.ocn.ne.jp)までご連絡ください。

お問い合わせ先

青山学院大学経済学部　中村隆之：t51044@aoyamagakuin.jp